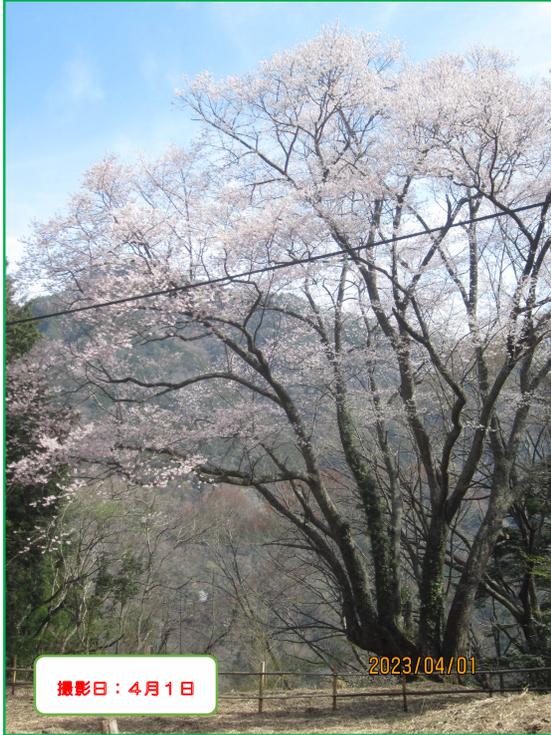


別子山公民館 令和5年5月号

エドヒガン桜が今年も満開に!! 周辺整備作業実施



今年も綺麗に咲きました!!

4月1日の作業日の朝、ほとんど満開状態の桜の下で、周辺の草刈りやら倒木の撤去など整備作業を行いました。

昨年は、4月10日の時点でほぼ満開状態でしたが、今年も3月後半から一気に気温が上昇したこともあり、昨年を上回る速さで咲き誇っていました。

このエドヒガン桜は、古くから地元の皆さんで管理育成されていました。

ちょうど平成25年3月に、新居浜市指定重要天然記念物に指定された事もあり、開花時期を見ながら周辺整備を毎年行っております。

樹齢も推定でしかわかっておりませんが、300年以上と言う事で、指定申請当時は、樹高27m、幹周7m、根回12.5m、枝張東西28m、南北25mでしたが、指定以来丁度10年が経過しておりますので、その年数分の年輪を刻んでいるものと思われます。

このエドヒガン桜は、バラ科サクラ属の落葉高木で、彼岸の時期に咲くことから「江戸彼岸桜」という名前になっています。別名ウバザクラとも呼ばれ、漢字で書くと「姥桜」です。サクラのなかでも、エドヒガンは大きく生長する特徴があり、寿命が一番長いと言われていています。日本では平均で500年以上、一番古いものは樹齢2000年を超えるともだわれています。

また、当然ながら日本で存在感のあったエドヒガン桜にも、花言葉が付けられているようで、それは「心の平安」という言葉、エドヒガン桜には、相応しく思わせる花言葉です。その由来は、エドヒガン桜が春分の頃に咲き誇って見せる、花の静かな迫力と優雅さにあります。見れば誰もが心穏やかになれて、平安がもたらされる雰囲気がありその当時から見られたエドヒガン桜の花の歴史も、この花言葉の語源になっているかもしれません。

いろいろ紐解いてみますと、歴史も深くとても長寿な桜と言う事で様々な時代背景を見ながら成長を続けております。これからも次世代に受け継ぎ今の状態を維持できるように、大切に管理し見守ってゆきたいと思います。



別子小中学校に赴任された先生方のご紹介



ほりえ あゆみ
堀江 歩 先生

はじめまして。新居浜市立川東中学校から転任してまいりました堀江歩と申します。出身は東温市です。アウトドアが好きなので、別子の大自然の中で子ども達や地域の方々と活動することを楽しみにしています。全力で頑張りますのでよろしくお願い致します。



とくなが さき
徳永 彩生 先生

惣開小学校から転任してまいりました徳永彩生と申します。自然豊かで空気が澄んでいる別子の地で、子ども達と一緒に過ごす日々が楽しみです。「別子だからできること」が、たくさんあると思いますので、個性を生かして頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

別子山支所に赴任された職員のご紹介



こうた けいすけ
合田 啓祐 さん

4月1日付けの人事異動により廃棄物対策課から赴任いたしました合田と申します。

初めてする仕事等もあり、ご迷惑をおかけすると思いますが、少しでも早く皆様方のお役に立てるように努めてまいりたいと思います。

よろしくお願い致します。

・・・第23回 地域おこし協力隊通信・・・

松井です・・・日中は汗ばむようになってきましたね。そろそろ自宅のコタツを片付けようか悩ましいところでもあります…さて、3月から4月にかけて、少しではありますが農業研修に行く機会が増えてきました。今まではコロナで制限があり、行きたい研修や見学がことごとくNGであったりオンラインであったりと、悔しかったり残念な思いをする事が多かったのですが、ようやく元の生活が戻り始め、行動出来るようになってきました♪

研修や見学に行くという事は新たなネットワークを構築出来るという事なので、同じ志や目標、目的を持った人たちと色々なお話をさせて頂ける事に、とても感謝しております。

学ばせて頂いた事を直ぐに実践するのは難しいところではありますが、色々な人の方法や考えを取り入れ自分なりにアレンジしつつ、多様性の時代に沿った『新しい何か』を生み出せるよう進めていきたいと思っております♪

赤嶺です・・・こんにちは！先々週は別子山も桜が満開で、美しい山桜が咲き乱れていましたね。東京ではソメイヨシノと八重桜が主流ですが、山の桜は個々に個性があり、幹に新緑の青々としたツルが巻き付いた姿は本当に幻想的で感動いたします。

さて、私の活動はですが、いろいろと事情があり畑を引っ越す運びとなりまして、予定より2か月ほど農作業が遅れております。早く進めなければと気が急いでしまって翌日ダウンするなど、体調管理も課題であるなと思っています。初めての農作業、日々悩みが尽きませんが、別子山という地域に自然農で栽培できる圃場をつくることに意味があるのではと思う今日この頃なので、引き続き、極力無理はせずに、季節の美味しいものを食べて頑張りたいと思います。地域の方々からたまに山菜を頂くのですが、旬の山の恵みはすごいですね、翌日から肌荒れは治まるし体調も良くなるなど、ものすごい即効性を感じております！（笑）また、食べ物だけではなくこの山の環境自体がすごく体にはいいことを実感しております。気づいたら虫には刺されているし風は強くて苗が飛ばされるなど、早速脅威にさらされておりますが、でもやっぱり飽きませんね。

竹田です・・・お世話になっております。以下、現状報告いたします。

1. 蜜洞作り。曾我満さんのご指導の下、7か所ほど仕掛けました。その内一つは、神野さんのご指導の下、チェーンソーとノミでくり抜き、自作しました。
2. 畑作業。近藤利枝さんのご厚意で瓜生野に二反ほどお借りしています。一反は公民館事業用に、大豆、小豆、さつまいも等を植える予定。もう一反に自分で試したいハーブ類を植えるつもりです。これに加え、瀬場の耕作放棄地を借りることになり、一反ほどあら起しました。ここには公民館用のそばをまく予定。残りの土地には順次自分のやり方でできそうなものを植えようと思っておりますが、鹿が多く、駆除が必要。そこで、この夏、鉄砲の免許を取ることにしたものの、近眼、老眼の身には気が重いです。それでも、ここをきれいに整備しておけば、次に来る人の良い実験圃場になるはず。そう思いながら、日々汗を流しています。

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

5月は、18日（木）に巡回します。

※本を借りる場合は「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立図書館

Tel 0897-32-1911



・期間：令和5年5月11日（木）～5月20日（土）まで

別子郵便局移転（弟地）⇒（保土野）

郵便局が弟地地区から保土野地区の「ふるさと館」内に、新設移転いたします。

移転日：5月29日（月）

※移転準備の為、5月27日（土）28日（日）は、ATMサービスは休業いたします。

別子郵便局 新局長のご紹介



おかべ こうじ 岡部 浩二 さん

この度、4月1日付で別子郵便局長として着任した岡部と申します。

至らぬ点多々あるかと思いますが、皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なかよしのねごと



日々暖かさが増してまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

4月と言えば桜の季節、大野地区のエドヒガン桜ですが、清掃作業時には太い幹から張り出した枝のすみずみまで、小さくて可憐な花びらが満開に近い状態まで咲き誇っていました。

さらに、鮮やかな新芽の緑色が山々を染めて、ほっこりと癒される日々を過ごしています。まさに彩の季節がやって参りました。春ですねえ!!

新型コロナウイルス感染症もやっと落ち着きを見せおりますが、全てが終わったわけではありませんので、それぞれが注意する必要があります。マスク着用につきましても、個人の判断に委ねられておりますが、これまでマスク着用が習慣化しており、なかなかマスク無しの生活に戻ることが出来ないのが実態です。

全国的にも人の往来が増え始め、様々な施設で賑わいが戻ってきているようでございます。安全安心は担保できませんが、普通の日常生活が送れる事がありがたい事でございます。公民館事業もそうですが、人との触れ合いが無ければ成立いたしませんので、全ての事業が予定通り実施出来る様、対応して行きたいと思っております。

春の暖かい日差しが心地よく感じ取れますが、朝晩の冷え込みは注意が必要です。

くれぐれも無理をしない様にご注意ください。